

公立大学法人 長野大学 理事会 議事録

- 日 時：令和5年8月30日（水） 9：30～11：20
- 場 所：長野大学 4-304会議室
- 出席者：平井利博（議長）、小林淳一、織英子、塚田國之、前田裕子、金子義幸、熊谷圭介、山浦和彦、市村和久、金子和寛（監事）、柳原渉（監事）
- 欠席者：なし

議事に先立ち、8月1日付で監事に就任した金子和寛氏、柳原渉氏から挨拶があった。

議事概要

1 議事録

（1）前回（7月28日理事会）会議録の確認

事前に配信した議事録案の確認を求めたところ、議案第2号「黄山学院との学術交流協定の締結について」に関し、締結する協定の内容を「定期的に見直す」とする文言を追記することが求められ、修正することを前提に議事録を確定した。

（2）議事録署名人の指名

議長から議事録署名人として、小林副理事長、市村理事が指名された。

2 審議事項

議案第1号 新棟建設事業特定基金の創設について

市村常任理事から、令和8年夏の完成に向けた新棟建のための基金創設について説明があり、原案どおり承認された。

なお資料中の「上田商工会議所工業部会」については「工業部会」を削除することと、同窓会にも会報等を通じて広く広報することなどを確認した。

議案第2号 公立大学法人長野大学固定資産貸付規程の一部改正について

菊池総務・人事・施設担当課長から、学外団体等に教室等を貸し出す際の規程に関して、料金（空調使用料）を値上げする内容の改正案が説明され、原案どおり承認された。

議案第3号 博士後期課程完成年度後における指導体制の構築について

小林副理事長から、博士後期課程完成年度後も在籍する学生（主に長期履修生）を指導するための、特例的な措置として、博士後期課程を指導できる○合教員3名の雇用を確保することが提案され、原案どおり承認された。

なお、長期履修に関しては、修了まで期間がかかりすぎると後輩に対してよい影響を与えないケースもあるので、仕事をしながらでも一定年数で卒業できるよう教員側の指導を強力に求める意見が出された。

また、大学院への内部進学者を増やすとする方針に対し、土日以外での講義設定の必要性や、オンデマンド等も活用して大学院生が学びやすい授業時間の設定等を調整する必要があることが指摘された。

議案第4号 環境・情報科学部の教員資格審査基準等について

小林学長から、教員が学生に対し教育・研究指導をする際の資格審査基準を定める方針が説明され、菊池総務・人事・施設担当課長から、新たに設置予定の理工系学部教員向けの資格審査基準案が説明された。

説明に対し、新学部の名称が確定していない以上、学部名称の後ろに「仮称」を付ける必要があるとの指摘があり、指摘を踏まえた修正をしたうえで、原案どおり承認された。

平井理事長から、基本的な教員基準に加えて、任用に関する専門別の資格基準は、理工系学部教員向けのみでなく、他の学部でも、専門分野ごとに相応の水準で整理されている必要があり、早急な対応が必要であると指摘があった。

3 報告事項

(1) 令和5年度 大学・高専機能強化支援事業の助成金交付内定について【法人改革】

中山法人改革室長から、令和5年度大学・高専機能強化支援事業の助成金交付内定について報告があった。8月25日〆切で交付申請を行っており、今後交付額が確定した場合には改めて理事会において報告することが付言された。

(2) 第1期中期目標期間積立金の処分について【財務担当理事】

市村常任理事から、第1期中期目標期間中の積立金について、2億円を上田市において新棟建設用の基金として積み立て、残りは期を跨いだ繰り越し金とすることが報告された。繰越し金 5000万円弱については大学の建物等修繕に充て利用する方針とともに今後の手続きについては、開設者(上田市)と手続きを進めていくことが併せて報告された。

報告に対し、平井理事長から、期を跨いでの繰越しのありかたについて、市との間で事前に十分な協議の場が持たれていないことの指摘があった。今後の扱い方は、別途検討することとし、第1期については市の提案を入れることで、報告事項のとおりとする判断が示された。

(3) 上田市評価委員会による評価結果について【経営企画財務】

上畠経営・企画・財務担当課長補佐から、上田市評価委員会による評価結果について報告があった。報告に対して、平井理事長から、評価結果には教学マネージメントやガバナンスについての重要な指摘が複数含まれており、第2期中の対応として、具体的な改善措置を図るよう指摘があった。

(4) 令和5年度予算執行状況（第1四半期）【財務担当理事】

市村常任理事から、第1四半期を経過した時点での予算執行状況について報告があった。昨年度と異なり、実際に支払われる前（支出決議時点）での金額が示されており、予算額に對しほぼ25%の支出であることから順調に予算執行されていることが説明された。

(5) 長野大学新教育組織設置外部検討委員会の設置について【小林学長】

小林学長から、学部学科改編構想に関する検討を進める中で、構想を評価する学外者による委員会を設置する必要があるとして、外部検討委員会の概要が報告された。

報告に対し、教育研究審議会に同様の役割を担わせることが可能ではないかとの指摘があったが、本委員会は構想の検討段階での評価を行う組織であり、審議会のように固まった内容を審議する組織とは位置づけが異なる事が説明された。

(6) 研究不正の防止に向けた取り組み【市村常任理事】

研究不正の防止に向けた取り組みとして、市村常任理事から、関西大学の盗用事例が紹介された。

(7) その他

顧問弁護士でもある織英子理事から新監事に対し、法人に対する学部からの批判・風評被害等についての正しい情報提供がなされた。

4 その他

特になし

以上

次回開催日 令和5年9月27日（水）

議長 平井 利博
理事 小林 淳一
理事 市村 和久

印
印
印